

ご提案

ここに私案（佐藤として）としてご提案を致したいと存じます。私共も早いものでもう73歳、あと元気で公私共の活動はいいところ80歳までの7年位と考えます。ご縁をいただき岩手中学または岩手高校を卒業、それから55年青春の原点はやはり中学、高校の様に思います。同級生と語り合う場合は、この様に同級会がありますが、我々を育ててくださった父母はもちろんのこと、岩手中学、岩手高校という「学校」という存在も大事なことでありましょう。その「学校」に対して、何か形として最後の御恩返しをして、個人でなく、あくまで「石桜35会」としての報恩の証として何か残せないものだろうかとふと考えてみました。その為に、現在石桜同窓会の賛助会費制度があり、カンパを募り同窓会が学校に対し、その賛助会費をもとにいろいろな支援をしてくださっていますので、この賛助会制度の中に団体として、賛助会費制度で第一号のフェロー賞（20万円の寄付）を受賞された新5回生が主催する我々と同様の「第5期会」という会があることを総会誌で知りました。

○賛助会費のフェロー賞（団体）

	受賞者	回生
1号	第5期会	新5回

そこで今年から75歳までの3年以内に「石桜35会」として団体第2号のフェロー賞を目標に掲げたいと考えた次第です。新5回生がやられたことは我々にもできるのではないかと考えました。同窓会の総会誌に発表された最近2年内の35会員の個人として賛助会にご寄附をいただいた皆様は下記の通りであります。

○平成24年度の石桜35会員による賛助会費のご協力者

伊藤 立美	10,000	新12回
栗谷 川親	2,000	新12回

猿舘 宣明	2,000	新 1 2 回
鎌田 静稔	2,000	新 1 2 回
長澤 佳彦	6,000	新 1 2 回

○平成 2 5 年度の石桜 3 5 会員による賛助会費のご協力者

吉田 正範	16,000	新 1 2 回
猿舘 宣明	2,000	新 1 2 回
栗谷 川親	2,000	新 1 2 回
吉田 徳三	2,000	新 1 2 回
菅原 紀繁	2,000	新 1 2 回
鎌田 静稔	2,000	新 1 2 回
長澤 佳彦	4,000	新 1 2 回
南沢 満雄	2,000	新 1 2 回

そこで今年から 3 年間、即ち平成 2 8 年度（7 5 歳）までは賛助金を「石桜 3 5 会」の口座へ一度お振込みをいただき、それを「石桜 3 5 会」として賛助会費として振込み 7 5 歳まで（年間約 7 万円）にフェロー賞受賞して母校への「石桜 3 5 会」として、ささやかではありますが、御恩返しの一つの証として如何なものかと考えた次第です。7 5 歳以降は、また、個人としての賛助会費を協力されることは自由であります。もしこのことに賛同いただけます時は、「東京石桜 3 5 会」として口座を下記の通り開設してございますのでお振込みをいただければ、私が責任をもって賛助会費に充当し、いずれ皆様にご報告を申し上げたいと考えています。それ故、今日の同級会に於いて寄付をいただいた和山宣夫氏からの 10,000 円、田村隆一氏からの 5,000 円、吉田武氏からの 10,000 円の合計 25,000 円は賛助会費に充当させていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。また、ご意見がございましたら私宛にお手紙でもいただければ幸いです。

佐藤 忠男